

起因物、事故の型：石、砂、砂利 - 飛来・落下の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	16~17	解体工事現場において、長さ1.5mほどのコンクリートガラを人力（3人）で抱えて移動させていた際、バランスを崩し、革手袋から手が抜けてコンクリートガラが足の上に落ち、右足の第2・3趾、左足の第4趾を骨折した。	16	30202	1~9
2	10~11	資材置場を整理中、板石の積み直しをされていて、持った石を置く際に、石が滑って下にあった石との間に、右手小指を挟んでしまい小指を負傷した。	44	30199	10~29
2	13~14	1号スプレー建屋2号鉄ボールミル（粉碎機）を使って原料を粉碎し、スラリー化する作業後にボールミルの排出口からスラリーを排出しようとしたがスラリー排出（エア圧送）が出来なかった為、エア抜きを行わず排出バルブ内の状態を確認する為に排出バルブを開けた際、内圧の高いミル内部のスラリーが勢いよく噴出し、作業者の両目に入った。	63	10903	50~99
4	10~11	トラック道新設現場に於いて、何段も石と丸太を組んで道を作ったので、足場の下から丸太に手を置いて上に上がろうとしていた所、法面にあった約30cm位の石が移動していた重機の振動で左手中指に落ちた。	60	30106	1~9
4	11~12	玄関前の板石張り工事終了後、使用しなかった影石を一輪車に乗せて片付ける際に、タイヤが縁石に乗り上げてバランスを失い、石がころび落ちて右足第1趾、2趾を直撃した。	28	30199	1~9
5	13~14	工場内の砂置場にて、ポンプを移動させようとした時に、砂と石が飛んで来て右目に当たった。砂と石がどうして飛んで来たかは不明である。	31	150102	30~

					49
6	9~ 10	当社の資材置場にて、倉庫に保管していたコンクリートブロックを工事現場に運搬するために、2tダンプの荷台に載せる作業中に、ブロックを左足首に落としてしまい、被災した。	43	30109	10 ~ 29
7	16~17	会社の資材置場にて、資材のコンクリート蓋を車に搬入する際に手を滑らせ、右足のの上に蓋が落ちてしまった。	23	30203	1~ 9
7	16~17	土間の撤去が終わりトラックで運搬したガラ袋を持ってコンテナの後に来た時置いてあったガラ袋に隠れていた差し筋アンカーに左足の外側が当たり打撲した。翌日になっても痛みが引かなかった。骨折していた。	65	30199	1~ 9
7	9~ 10	現場にて足場材片付け中、解体コンクリート塊が、約9mの高さから落下し、片付け中の作業員の頭上・肩に当たり、ヘルメットを着用していたが頭部・肩を負傷した。	23	30201	10 ~ 29
7	14~ 15	駐車場の側で草刈機を使い草刈作業をしているときに、小石が草刈機にはじかれ、右目に飛んできた。右目に5mm程度の小石が刺さった。	63	130201	100 ~ 299
7	11~ 12	自車最終処分場でガレキの荷下ろしをしていた際、ダンプの後部扉を開けたときに、中のガラが左足のの上に落下した。	45	150102	30 ~ 49
7	9~ 10	残土置場にて、石の加工のため、石を選別していたとき、上から転がってきた石に右手を挟まれ負傷した。	63	30199	10 ~ 29
9	10~ 11	作業場に於いて、墓地新設に使用する石材90cm×90cm×15cmをカットオフを使って加工し台から降ろす際、石が台からすべり落ち、右足を負傷した。	35	30199	1~ 9
9	17~ 18	現場作業を終え倉庫に帰り、軽トラックから機・資材を荷降し中、セメントの入った容器を地面に降ろした時、地面に着いたショックと風で舞い上がったセメントの微粉を顔面に浴び、両眼にも入った。	66	30110	1~ 9

10	16～ 17	伐採作業中に落石があり、石が左足の甲に当たり負傷した。	29	60209	10 ～ 29
11	10～ 11	山林にて間伐作業中に、胸高直径約15cm、樹高約10mの立ち枯れの木を伐倒したところ、隣の立木に当たり、伐倒木の上部が樹冠から約1/3の部分で折れて受傷者に落下してきた。それを右手で払い避けた際に右肩を負傷した。	62	30199	1～ 9
11	14～ 15	個人宅リフォーム工事において、ハンマーとスクレイパーにて台所流し前壁タイルを解体作業中、タイルの破片が右目に飛んで来て負傷した。痛みはあったものの我慢していたが、一部視覚が見えなくなり、後日病院で受診する。	40	30202	10 ～ 29
11	11～ 12	資材置場で路盤材を4tダンプから降ろしている最中、鉋砕の塊が途中で引っ掛かり、手で小さな塊を取り除いたところ、その上の大きな塊が滑り落ちてきて被災者の左手に直撃し負傷した。	51	30107	30 ～ 49
12	14～15	建物内部解体植栽伐採工事現場で、石をトラックに積み込む時、体勢を崩してしまい、後ろに尻もちをつき、その際、持っていた石を左足くるぶしに落とすしてしまい骨折した。	22	30209	1～ 9
12	11～12	当社工場内の石置き場で、清掃および片付け業務をしていた際、突然、積んであった大きな石が崩れて落ちてきて、右足の足首辺りに当たった。激しい痛みとともに足が腫れてきて、自力で立てなくなったため、自宅に近い病院で受診したところ、足首を骨折していた。	28	150102	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html